

三條北ロータリークラブ週報

No. 20



ステファニー A. アーチック RI 会長「ロータリーのマジック」

第 2560 地区：南雲博文ガバナー「ロータリーはステージ・みんなが輝く！」

三條北 RC：武田 恒夫 会長「変化を楽しむロータリー」



会長：武田恒夫 幹事：齋藤孝之輔 SAA：斎藤良行

●例会日：火曜日 12：30～13：30 ●例会場：三條ロイヤルホテル Tel. 0256-34-8111

- ◆本日の行事：「外部卓話」
- ◆本日の出席：53名中27名
- ◆先々回の出席率：52名中38名 71.70%
(前年同期 86.79%)

- ◆本日のゲスト：
新潟県フードバンク連絡協議会
会長 山下 浩子 様
事務局長 小林 淳 様

- ◆先週のメイクアップ(敬称略)：
11/28 三條東 RC 米山忠俊、石川友意
本間建雄美、坂内康男
11/30 補助金管理セミナー
羽賀一真、石黒隆夫

* 本日の配布書類等

- ・月信 12月号(閲覧)
- ・週報 No.1779
- ・ロータリーの友 12月号
- ・クリスマスパーティーのご案内

会長挨拶：武田恒夫 会長



本日は、フードバンク連絡協議会の会長 山下様、事務局長 小林様にお越しいただいております。社会奉仕事業の第二弾でクリスマスケーキを贈呈させていただきます。

フードバンクさんとの繋がりは石川年度の時に私が社会奉仕委員長をさせて頂いていた時の社会奉仕事業でひとり親家庭へのクリスマスケーキをフードバンクさんを通じてお渡ししたのが最初でした。当時はケーキ 500 個だったと記憶しています。

当時の経緯の説明の中で、お母さんと子供たちのケーキを食べる時の笑顔、楽しい会話などを思い浮かべながらお贈りしたい。と言った記憶があります。私の年度でも継続したいとの思いから奉仕事業に入れてもらいました。

当社でもその話をしたところ、女性社員を中心に屋上の畑(野水農園)で収穫した、ジャガイモなど野菜を中心に何度か持参しています。

そんなこともあり、今年度も寄付をさせていただきます。この後、卓話でお話を頂きます。宜しくお願いします。

幹事報告：森 宏 副幹事



- ・分水 RC より、「分水ロータリープレゼント 吉田特別支援学校の生徒と楽しむ音楽会のご案内」
日時：12月20日(金) 午前9時45分～10時35分
場所：吉田特別支援学校(燕市吉田大保町32-24)
- ・三條市PTA連合会より、「第42回ふるさと絵画コンクールの御礼」
- ・三條市青少年育成市民会議より、「三條市青少年育成市民会議だより第18号」



第6回 理事会議事録		
開催日時	令和6年12月3日(火) 11:30~12:30	
開催場所	三条ロイヤルホテル	
出席者	出席数 14名(委任状 4名) / 14名	
	武田恒夫、羽賀一真、石川一昭、齋藤孝之輔、石黒隆夫、齋藤良行、森 宏、落合益夫、佐藤義英、野崎喜嗣、大橋桂子、高橋暢雄、金子太一郎、松山浩仁	
協議事項	協議結果	
1. 指名委員会報告	2027-28年度会長未定	継続
2. 次年度役員理事の件	羽賀会長エレクトの選任通り	承認
3. 会費値上げの件	年会費 250,000円(半期125,000円) 現在) 230,000円/年	承認
4. 細則変更の件	クラブ細則「第7条 入会金及び会費 第2節」改定	承認
5. 新会員候補の件	3名の新会員候補者	承認
6. クリスマスパティー企画の件	日時: 12月17日(火)18:30~ 会場: 燕三条ワシントンホテル 会費: 7000円	承認
7. その他	・次年度公式訪問について 日程: 2025年11月11日(火)単独開催予定 ・40周年記念式典 日程(仮): 2026年4月18日(土) 会場: VIP	報告

委員会報告:



福岡信行 青少年奉仕&ライラ委員長

再度、ライラ研修会のご案内です。
残念ながら今現在参加の申し込みがございません。申込期限が12月25日に延長されましたので再度チラシをご覧いただき、皆様の会社従業員等若手のご参加をお願いしたいと思います。前回もお話ししましたが、日本銀行新潟支店長のお話など、今までにない研修内容になっておりますので、よろしくお願いたします。



大橋桂子 親睦活動委員長

クリスマスパーティーのご案内をいたします。
日時: 12月17日(火)18時30分から 会場: 燕三条ワシントンホテル
この日は2024年最後の例会です。多数の皆様のご出席をお待ち申し上げます。

ロータリー財団 BOX

12月3日現在累計 240,100円

- 佐藤 弘志 君 財団に協力。
- 武田 恒夫 君 山下会長、小林事務局長、本日は宜しくお願いします。
- 米山 忠俊 君 新潟県フードバンク連絡協議会 山下浩子会長、小林淳事務局長の皆様 ようこそ三条北RC例会に歓迎です。卓話宜しくお願いします。
- 森 宏 君 新潟県フードバンク連絡協議会 山下様、小林様を歓迎して。
- 羽賀 一真 君 先日11/30(土)に石黒委員長とロータリー財団セミナーに出席してきました。
- 星野 義男 君 ロータリー財団に協力します。
- 丸山 勝 君 BOXに協力。
- 石黒 隆夫 君 財団室NEWSより、ポリオの感染者が増えています。
パキスタン55人(昨年6人) アフガニスタン23人(昨年6人)



米山奨学 BOX

12月3日現在累計 222,000円

- 武田 恒夫 君 山下会長、小林事務局長、本日はお越し頂きありがとうございます。
- 森 宏 君 本日はまた第1例会の幹事代理だった。
- 石川 一昭 君 澁岡委員長に協力いたします。
- 長谷川千佳 君 ボックスに協力します。フードバンクさんのお話はしっかり聞いてみんなに伝えていきます。宜しくお願いします。
- 石川 勝行 君 米山にご協力させて頂きました。



渋谷 義徳 君 澗岡委員長の顔が見えたから、BOXに協力します。
 石川 友意 君 フードバンク山下会長さん、小林事務局長さんを歓迎して!!
 澗岡 茂 君 本年も残すところ28日となりました。皆さん今年はいかがでしたか。
 来年も米山奨学委員会BOX頼みます。



スマイル BOX

12月3日現在累計 469,000円

武田 恒夫 君 なかなか雪が降りません。タイヤ替えていないので丁度いいですが…。
 斎藤 良行 君 山下様、小林様、本日はよろしくお願ひいたします。
 森 宏 君 ベイスターズの優勝パレードは見に行けず、仕方なくネットで見ました。
 松山 浩仁 君 山下様、小林様、ようこそお越し下さいました。本日は卓話よろしくお願ひいたします。
 石川 友意 君 フードバンク 小林事務局長さんの卓話に感謝して!!
 羽賀 一真 君 フードバンク 山下浩子様、小林淳様、ようこそ!
 石川 一昭 君 本日の卓話 小林様、宜しくお願ひ致します。
 落合 益夫 君 BOXに協力。
 外山 裕一 君 BOXに協力。
 岡田 大介 君 協力します。
 佐藤 義英 君 BOXに協力!!
 花井 知之 君 ご協力ありがとうございました。

本日の行事:「社会奉仕事業 “あしながサンタ X'mas プロジェクト” 支援金 贈呈式」

贈呈式

武田恒夫会長より目録贈呈



あしながサンタ X'mas プロジェクト
支援金 50 万円贈呈



新潟県フードバンク連絡協議会
会長 山下浩子 様

北陸四県(福井・石川・富山・新潟)連携プロジェクト

今年、あなたもあしながサンタさんに。

きびしい境遇にある子どもに笑顔とエールを

志金目標額
1,000万円
クリスマスケーキ
3,200個

あしながサンタ2024
-Not Alone-

北陸フードバンク推進協議会



新潟県フードバンク連絡協議会 事務局長 小林 淳 様

先ほど大変大きな皆様方からの
お志、お気持ちをお預かりいたし
まして、本当にありがとうございました。

2020年の新型コロナウイルスの全国的な蔓延により、様々な社会情勢が急激に変化いたしました。立場の弱い方々にしわ寄せが行きました。新潟県全県から生活が立ちかないということで、私どもフードバンクに対しまして食料品の提供等の助けを求める声が多くなりまして、そういった支援世帯の97%超が母子家庭であります。共に支えたいと活動していく中で、やはり年末に向けて自殺者数がとても多くなっていくという現状もあります。いろんな報道でご存知かもしれませんが、新潟県は全国的にも自殺死亡率が高く、特に女性と子供や若者の自殺死亡率が非常に高いという厳しい境遇での子供世帯が多いと感じております。

私どもフードバンクといたしましては、新潟県のひとり親家庭等(法律上夫婦という形でもパートナーの方が病気、障害、失踪、服役、DVから避難なども含む)の厳しい状況で子育てをされている方がサポートの対象となっています。市区町村行政・社協を通じ毎年約1万6000から7000人の

方々に「食料品を無償で提供」のこちらのチラシを配らせていただきまして、登録は2020年4月から最初のお一人から今年10月ついに1万世帯を超えました。アンケートでは世帯人数は2.8人くらいですので、約3万人が厳しい境遇にあると思われれます。

厳しい境遇を詳しく説明させていただきますと、生活保護や児童扶養手当を受けられている約3万人の親子が繋がるという異常事態になっております。こちらの「子どもの未来応援プロジェクト」と申しますのは、LINEで登録いただきLINEからメッセージをいただいで対応させていただきます。2020年4月スタートから、昨日、三条の本部登録だけで9,444人の登録があり、

ひとり親家庭のみならずへ

食料品を無償で提供

対象は0歳～18歳までの子どもや大学生・専門学校生など

3つの安心

- 登録料・年会費など すべて無料
- 個人情報 秘密厳守
- 利用方法を個別に 相談・選択

3つの利用ステップ

ステップ1: まずはLINE公式アカウントを登録

ステップ2: 毎週1~2回 配信される 情報をチェック!

ステップ3: フードパントリー実施や 個別配達、宅配等、 最寄りフードバンクや 提携団体を通じて 食品や日用品などを 受け取り。

お住いの地域や子どもの年齢、提供団体によって 利用条件が異なりますので、詳しくは事務局または 公式LINEグループからお問い合わせください。

子ども未来応援プロジェクトは、フードバンクを通じて食糧や日用品、 医療や個人などから困難で受け取った食料品を、それらに必要とする個人や 団体へ無償で提供する取り組み。多くの困難を抱えている子どもや、 親が7000世帯を超えるなど、深刻な状況が利用されています。

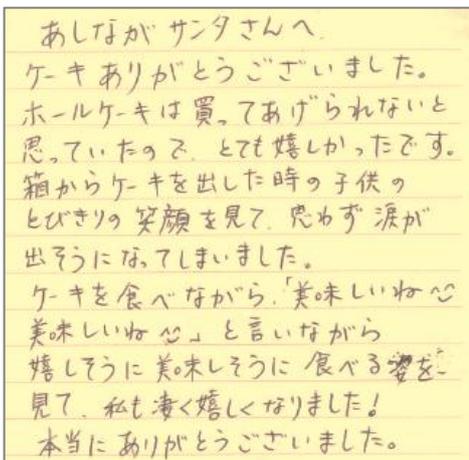
主催: 新潟県フードバンク連絡協議会 (https://niigata-fbc.org/)

連絡先: 1995-0861 | 新潟県三条市北新町1-20-18 | tel: 0256-34-8900 | fax: 0256-34-8901 | e-mail: info@niigata-fbc.org

見附 149 人、佐渡 159 人、さんぽく 64 人、上越 479 人、新発田も 500 人くらいの登録があります。最寄りのフードバンクや、まだ設置されていない市区町村は全て本部の三条フードバンクでサポートさせていただいております。年末は特に一年で一番家計が厳しく精神的にも一番追い詰められる時期という風に多くのお母さん方がおっしゃっておられました。そういう方々を何とかお救いしたい、手を差し伸べない冷たい社会ではないということで、皆様方からお預かりいたしました多くの支援をクリスマスケーキに変えてお届けをしてみました。

今年 2024 年は、今まで新潟県内だけでなく北陸 4 県まで拡大して実施させていただいております。元旦に能登半島地震があり、子供たちに社会のエネルギーを届けるという中で、石川県のフードバンクから、仮設住宅にいる子供や家族を亡くした子供などまだまだ厳しい境遇の子供たちがおり、是非石川県内でもやってほしいとのご相談があり、石川、富山、福井、そして新潟県のこの北陸 4 県で同時開催となりました。一方、非常厳しい社会の中でエリアを広げたからといって、急激に応援が多くなるわけではございません。

このように非常に厳しい境遇にあるご世帯がまだまだ多く、私どもフードバンク連絡協議会に今年度の申し込み者数だけでも 2000 人増加しております。



あしなが サンタさんへ
ケーキありがとうございました。
ホールケーキは買てあげられないと思ていたが、とても嬉しかったです。
箱からケーキを出した時子供とびきり笑顔を見て、思わず涙が出そうになりました。
ケーキを食べながら、「美味しいね、美味しいね」と言いながら嬉しそうに美味しく食べる姿を見て、私も凄く嬉しくなりました！
本当にありがとうございました。

娘には毎食ご飯を用意していますが、私自身は夕食のみの、一日一食の生活を 12 年続けています。娘には、生活が苦しいだなんて悟られない様に、必死に余裕のある様に装って頑張っています。

父親が亡くなり、母 1 人子 1 人です。
クリスマスと誕生日が近いので、お祝いを一回で済ませたいのですが、子供が悲しそうな顔をするので毎年、頭を抱えていました。今年は家庭状況も理解できる年になり、お祝いはいらないと言われ涙が出ました。

また、個人宅へ支援品を届けることもあるのですが、先日も夜遅い時間でしたが、非常に厳しい

状況の家庭で今日届けて頂けるとありがたいとのことで新潟市北区へ走りました。夜の 11 時過ぎ寒く真っ暗な外でその親子は、私がアパートの場所を迷わないよう、年長のお子さんとママが私の身を心配し外で立っていてくれました。社会の助け合いというのは一方だけが助けるということではなくて、お互いに協力しながら支えていくものなんだなと思ひながら涙が出てきました。

ボランティア活動というのはどういうものなのかということで、出前事業を行う時に必ずえお伝えしてることがあります。

ホモサピエンスとネアンデルタール人、いろんな歴史学者によりますと、我々この地球では今までに 22 種類の人類が存在したということなんです。その中で現存してるのは私ともホモサピエンス 1 種類だけだと、それがあのまどういう風なことかという風なことで、研究者の方が書かれていたものを抜粋してきました。

ネアンデルタール人は知能が高く、筋骨隆々で運動能力も優れ、明らかに人類の進化の頂点に達していたと、同じ時期に生きていたホモサピエンスに比べるとネアンデルタール人は非常にいろんな点で優れていたため、ホモサピエンスが生き延びると思えなかったが実際に生き延びてきたのは、ホモサピエンスだけだったということです。それはどういうことが機になったのかということ、集団生活の中で助け合ってきたことが原因ではないかということです。ネアンデルタール人は十数人の家族単位のコミュニティで生活していたのに対して、我々ホモサピエンスは数十人、時には数百人で助け合いながら、そういうことが文化となって生き残ってきたのではないかということです。

私どもフードバンクもコロナ前は単に皆様方からお預かりした食料品を運ぶことが活動全般を始めておりましたが、今では直接個人の方々と繋がり、時にはプライベートな心情まで聞かせていただきゲートキーパーとしての役割や、国市区町村や社協など数百に及ぶ様々な連携機関との中間支援機能として活動しています。個人有志が集まっているボランティアサークルに過ぎませんが、本当に多くの方々からたくさんの食材・日用品・学用品や寄付金をお預かりし活動させていただいております。SDGs の社会課題をパートナーシップで達成しようということで取り組まさせていただいております。本当に誰一人、特に社会的弱者である子供たちが誰 1 人取り残されず救えているのかということを中心に留めながら、これからも一緒に活動させていただければありがたいと思っております。ご清聴ありがとうございました。